

私のいままで書いた作品の約七十パーセントに天がでてくる。
或ひは空とか星雲とか天體のさまざまな現象などが。

草野心平「天に就いて」 詩集『天』1951年7月 新潮社



草野心平 1949年頃
東京都練馬区下石神井の御嶽神社社務所にて

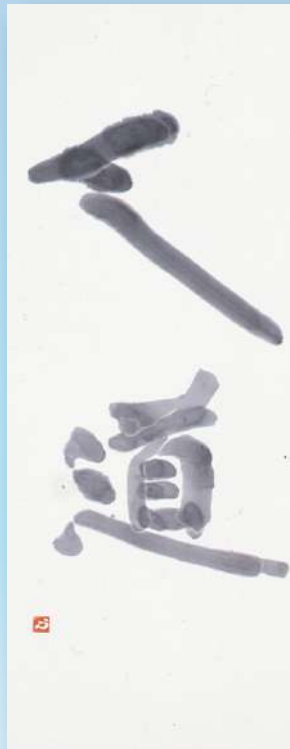
詩人、草野心平（くさのしんぺい 1903～1988）は、富士山をはじめ、蛙などの動植物、さらには鉱物などを主題に、約 1,400 篇の詩をつくりましたが、「天」も代表的な主題の一つとして知られています。

「神はおれから遠ざかり。／近づいたのは石と天。」という心平詩の一節からは、彼の「天」という主題との生々しいやりとりが感じられます。

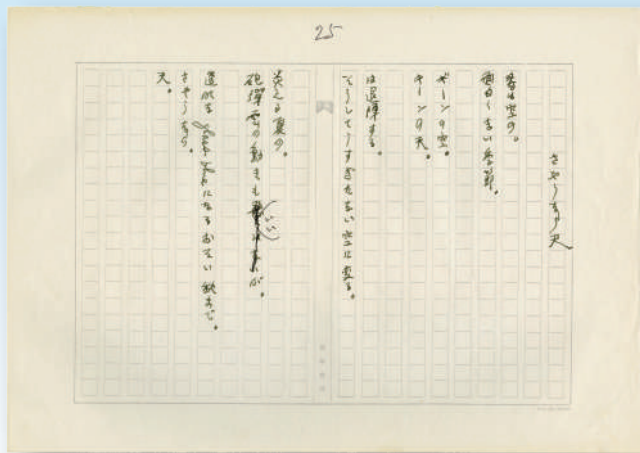
のみならず、「天」は富士山や鉱物などの他の主題とかかわり合うことで、心平詩をより重層的にし、読者を遙かな高みに誘うと言えるでしょう。

本展は、心平の天の詩をあらためて取り上げ、自筆原稿、随筆、書籍などの関連資料を展覧し、心平の巨視から微視、極大から極小まで自在だった天へのまなざしを紹介します。

草野心平 書「天道」



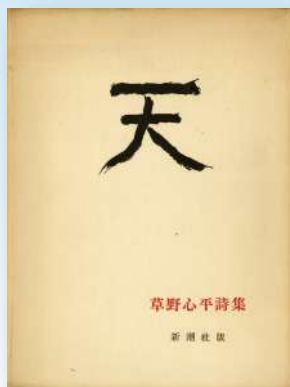
草野心平 自筆原稿「そやつたり天」



草野心平 詩集『全天』 1975年12月



草野心平 詩集『天』 1951年7月



会期中の催しのご案内

朗読サロンは文学館ボランティアの会事業です。

企画展「草野心平の詩 天へのまなざし」ギャラリートーク 5月9日(土)、6月6日(土) いずれも 14時～14時30分
学芸員による展示解説 文学館企画展示室 要観覧券 申し込み不要

スポット展示「猪狩満直」 4月4日(土)～6月28日(日) 文学館常設展示室前 要観覧券
いわき出身の詩人・猪狩満直(いがりみつなお 1898～1938)の生涯と作品を紹介します。

いわき清笛会 山口流篠笛コンサート 5月6日(水・休) 13時30分～15時
春の景色を背景に篠笛の音色をお楽しみください。 文学館アトリウムロビー 鑑賞無料

心平誕生月の記念朗読会 5月7日(木) 14時～15時 いわき市草野心平生家
いわき市立小川小学校、小川中学校の児童、生徒が心平詩を朗読するほか、心平作詞の校歌を歌います。当日、一般の方による心平詩の朗読もできます。 鑑賞・参加無料

文学散歩「草野心平ゆかりの川内村をめぐる」 6月7日(日) 9時～16時(予定)
天山文庫をはじめ、モリアオガエルの生息地・平伏沼などをめぐります。
マイクロバスで移動(徒歩移動も含む) 定員20名(先着順) 有料 要申し込みです。

朗読サロン 4月11日(土)、5月9日(土)、6月6日(土) いずれも 11時～12時
楽しみながら朗読を学びます。お気軽にご参加下さい。 文学館会議室 参加無料

文学館えほんのひろば

アトリウムロビーのえほんのひろばは、どなたでも無料でご利用いただけます。豊かな自然の中で、ぜひお楽しみください。

